

# 救命救急センター

## 論文

### A 欧文

#### A-a

- 1 Morinaga Y, Yamano S, Akamatsu N, Kaku N, Nagaoka K, Migiyama Y, Harada Y, Hosogaya N, Yamamoto Y, Tasaki O, Yanagihara K, Kohno S: Active Surveillance of *Methicillin-Resistant Staphylococcus aureus* Using a Fully Automated Molecular Test in an Emergency Medical Center. *Jpn J Infect Dis.* 68(5):376-80, 2015 (IF: 1.161) \*
- 2 Sakai T, Kitamura T, Nishiyama C, Murakami Y, Ando M, Kawamura T, Tasaki O, Kuwagata Y, Shimazu T, Iwami T: Cardiopulmonary resuscitation support application on a smartphone - randomized controlled trial. *Circ J.* 79(5):1052-7, 2015 (IF: 3.940) \*
- 3 Shimizu K, Ogura H, Asahara T, Nomoto K, Matsushima A, Hayakawa K, Ikegawa H, Tasaki O, Kuwagata Y, Shimazu T: Gut microbiota and environment in patients with major burns – a preliminary report. *Burns.* 41(3):e28-33, 2015 (IF: 1.880) \*
- 4 Tajima G, Shiozaki T, Izumino H, Yamano S, Hirao T, Inokuma T, Yamashita k, Nagatani A, Onishi M, Hirose T, Shimazu T, Hamasaki T and Tasaki O: Portable system for monitoring of regional cerebral oxygen saturation during prehospital cardiopulmonary resuscitation: a pilot study. *Acute Medicine & Surgery.* 2(1), 48–52, 2015

#### A-e

- 1 Goro Tajima, Tadahiko Shiozaki, Yoshihito Ogawa, Tomoya Hirose, Nobuto Mori, Tomohiro Ueki, Hiroo Izumino, Shuhei Yamano, Tomohito Hirao, Takamitsu Inokuma, Kazunori Yamashita, Osamu Tasaki. Differential recovery between Regional Cerebral Oxygen Saturation (rSO<sub>2</sub>) and physiological parameters in cardiopulmonary arrest (CPA) patients after return of spontaneous circulation. *Circulation Volume 132 A15159, Issue Supplement 3; November 10, 2015 / Abstracts From the American Heart Association 2015 Scientific Sessions and Resuscitation Science Symposium*
- 2 Yoshihito Ogawa, Tadahiko Shiozaki, Tomoya Hirose, Mitsuo Ohnishi, Goro Tajima, Tetsuro Nishimura, Masashi Kishi, Hiroshi Ogura, Takeshi Shimazu. The Monitoring of rSO<sub>2</sub> Value During CPR is Useful for High-Quality CPR. *Circulation Volume 132 A13721, Issue Supplement 3; November 10, 2015 / Abstracts From the American Heart Association 2015 Scientific Sessions and Resuscitation Science Symposium*
- 3 Yamashita K, Hara T: A Case of Brain Death that we Confirmed the Enrollment in the Implementation Guideline of Apnea Test by Japanese Society of Anesthesiologists. *J Neurosurg Anesthesiol* 27(4): 375, 2015

### B 邦文

#### B-a

- 1 松永朋恵, 田島吾郎, 立石洋平, 東郷政明, 本田琢也, 中尾一彦, 田崎修: 食道静脈瘤破裂に対する内視鏡的静脈瘤結紮術に伴って生じた中大脳動脈領域空気塞栓の一例. *日本救急医学会雑誌* 26: 196-202, 2015
- 2 出雲 剛, 松尾孝之, 林健太郎, 諸藤陽一, 平尾朋仁, 山下和範, 上之郷真木雄, 田崎修, 永田 泉, 堀江信貴: くも膜下出血例に対する再破裂予防を企図した救急室での全身麻酔管理. *Neurosurg Emerg.* 20:55–60, 2015.
- 3 野坂涼子, 山野修平, 猪熊孝美, 泉野浩生, 井上悠介, 三島壯太, 虎島泰洋, 藤田文彦, 金高賢悟, 高槻光寿, 黒木 保, 江口 晋, 田崎 修: 鈍的多発外傷に合併した胆石を伴う胆嚢破裂の1例. *日本腹部救急医学会雑誌* 35(1): 115-118, 2015
- 4 本村秀樹, 金氏 茉莉, 山田 洸夢, 大園 恵梨子, 橋本 邦生, 蓮把 朋之, 白川 利彦, 中嶋 有美子, 平尾 朋仁, 森内 浩幸. ペットボトルの蓋で誤飲・窒息したが救命しえた1歳児の1例. *長崎医学会雑誌* 90(2):146-149, 2015

#### B-b

- 1 平尾朋仁: やっぱ言っとく! 医師から一言. *消防* 12: p84-85, 2015

#### B-c

- 1 平尾朋仁, 安藝敬生, 馬場安里, 伊藤直子: 循環器系の疾患 脳血管疾患 脳梗塞、くも膜下出血、脳出血. P102-127, 薬と検査 2015. 南山堂. 東京, 2015.
- 2 平尾朋仁, 田崎修: 深部静脈血栓症と早期リハビリテーション, ICU から始める早期リハビリテーション. 羊土社. 東京, 2015.

#### B-d

- 1 平尾朋仁, 吉矢和久, 若井聡智, 松田宏樹, 早川航一, 田崎修: 急性脳腫脹の新たなモデル開発に向けた多施設研究. 交

B-e

- 1 田島吾郎, 塩崎忠彦, 小川新史, 森宣人, 上木智博, 泉野浩生, 山野修平, 猪熊孝実, 平尾朋仁, 山下和範, 長谷敦子, 田崎 修: 院外心肺停止における心拍再開後の脳局所酸素飽和度とバイタルサインの変化 日本救急医学会雑誌 26(8): 283, 2015
- 2 小川新史, 塩崎忠彦, 廣瀬智也, 田島吾郎, 西村哲郎, 小倉裕司, 岸正司, 嶋津岳士: 心肺蘇生における脳局所酸素飽和度 (rsO<sub>2</sub>) の意義. 日本救急医学会雑誌 26(8): 283, 2015
- 3 田崎 修, 竹田昭子, 平尾朋仁: 長崎県の臓器提供体制整備の現状. 移植 50: 203, 2015
- 4 田崎 修, 井上健一郎, 山下和範, 上木智博, 猪熊孝実, 田島吾郎, 平尾朋仁, 山野修平, 泉野浩生: 救命センター開設と外傷患者の搬送状況に関する地域網羅的解析. 日本救急医学会雑誌 26(8): 305, 2015
- 5 平尾朋仁, 竹田昭子, 上木智博, 泉野浩生, 山野修平, 田島吾郎, 猪熊孝実, 山下和範, 松尾孝之, 田崎 修: 人工呼吸器トリガー作動のため脳死判定における無呼吸評価に難渋した一例. 脳死・脳蘇生 28(1): 80, 2015
- 6 竹田昭子(長崎県健康事業団), 平尾朋仁, 上之郷眞木雄, 江口 晋, 松尾孝之, 田崎 修: 長崎県下三次救急医療施設におけるドナー適応症例の実態調査. 脳死・脳蘇生 28(1): 65, 2015
- 7 藤井裕子(周南記念病院 看護部), 本田 優, 平尾朋仁, 西村晶子: 小規模病院での移植医療への取り組みと現状. 移植 50: 376, 2105
- 8 平尾朋仁, 竹田昭子, 上之郷眞木雄, 松尾孝之, 田崎 修: 死亡退院調査からみえてきた臓器提供体制整備への課題. 長崎県におけるドナー適応症例の検討. 移植 50: 351, 2105
- 9 吉岡佐千佳(長崎大学病院 救命救急センター), 平尾朋仁, 山本琢磨, 村上友則, 上木 智博, 泉野浩生, 山野修平, 田島吾郎, 猪熊孝実, 山下和範, 村瀬壮彦, 坂本一郎, 池松和哉, 上 雅孝, 田崎 修: 内因性との鑑別が困難であった外傷性大動脈解離の1例. 日本外傷学会雑誌 29(2): 296, 2015
- 10 平尾朋仁, 竹田昭子, 上木智博, 泉野浩生, 山野修平, 田島吾郎, 猪熊孝実, 山下和範, 田崎 修: 人工呼吸器のトリガー作動により無呼吸の評価に難渋した法的脳死判定の一例. 日本臨床救急医学会雑誌 18(2): 429, 2015
- 11 山野修平, 井山慶大, 上木智博, 泉野浩生, 田島吾郎, 猪熊孝実, 平尾朋仁, 山下和範, 山口栄一郎, 松平宗典, 田崎 修: マムシ咬傷における抗毒素血清の有用性についての検討. 中毒研究 28(2): 190, 2015
- 12 泉野浩生, 山野修平, 上木智博, 塩野陽子, 田中千加, 安藝敬生, 三浦伊代, 久松徳子, 津田圭一, 戸北正和, 田崎 修: 頸髄損傷急性期におけるNSTの役割に関する考察. 日本静脈経腸栄養学会雑誌 30(1): 478, 2015.
- 13 中山宗郎, 泉野浩生, 山野修平, 田崎 修: 消化態栄養剤で経腸栄養をチャレンジした腹腔内感染症の1例. 日本静脈経腸栄養学会雑誌 30(1): 361, 2015.
- 14 泉野浩生, 山野修平, 濱口利恵子, 田嶋真理子, 松永典子, 樋口則英, 三浦伊代, 花田 浩和, 藤田文彦, 安武 亨: 医師に対して必要な臨床栄養教育は行われているのか? 若手医師に栄養管理に対する興味を芽生えさせる取り組み. 日本静脈経腸栄養学会雑誌 30(1): 250, 2015.
- 15 山野修平, 上木智博, 泉野浩生, 井山慶大, 田島吾郎, 猪熊孝実, 平尾朋仁, 山下和範, 長谷敦子, 田崎 修: 救命救急センター入院患者における亜鉛欠乏に関する検討. 日本救急医学会雑誌 26(8): 464, 2015
- 16 泉野浩生, 山野修平, 相良郁子, 松永典子, 樋口則英, 花田浩和, 藤田文彦. Refeeding 症候群における電解質異常. 日本病態栄養学会雑誌 18 s-53, 2015.
- 17 泉野浩生, 山野修平, 上木智博, 相良郁子, 世羅至子, 塩野陽子, 安藝敬生, 松永典子, 三浦伊代, 前山美和, 藤田文彦. 下痢に対する粘度調整食品 REF-P1 の投与時間に関する検討. 日本病態栄養学会雑誌 18 s-90, 2015.
- 18 宮本俊之, 福島達也, 田口憲士, 田崎 修, 尾崎 誠: 我々は開放骨折に対して適切なタイミングで抗菌薬投与を行っているか? 日本外傷学会雑誌 29(2): 228, 2015
- 19 田口憲士, 福島達也, 宮本俊之, 田崎 修, 尾崎 誠: primary survey における鎖骨骨折の意義. 日本外傷学会雑誌

**研究業績集計表**

教室等名 : 救命救急センター

論文数一覧

	A-a	A-b	A-c	A-d	A-e	合計	SCI	B-a	B-b	B-c	B-d	B-e	合計	総計
2015	4	0	0	0	3	7	3	4	1	2	1	19	27	34

学会発表数一覧

	A-a	A-b		合計		B-a	B-b		合計	総計
		シンポジウム	学会				シンポジウム	学会		
2015	0	0	4	4		0	6	36	42	46

論文総数に係る教員生産係数一覧

	<u>欧文論文総数</u> 論文総数	教員生産係数 (欧文論文)		<u>SCI掲載論文数</u> 欧文論文総数	教員生産係数 (SCI掲載論文)
2015	0.206	0.583		0.429	0.25

Impact factor 値一覧

	Impact factor	教員当たり Impact factor	論文当たり Impact factor
2015	6.981	0.582	2.327